

雄大な自然と科学の調和…
限りなく飛躍する
未来を秘めた村

ひがしとおり



今年は、いちばん高く灯りました。

ひとみの里にイルミネーションが灯りました。
いちばん高いシンボルツリー。夜のとばりの中心地で、見つけてください。
※ 点灯期間などは裏表紙掲載

人口と世帯数

平成27年10月末現在 / 人口 6,900 男 3,529 女 3,371 世帯数 2,816

発行 東通村 / 〒039-4292 青森県下北郡東通村大字砂子又字沢内5番地34 ☎0175-27-2111(代)
ホームページアドレス <http://www.vill.higashidoori.lg.jp/>

平成27年
12月号
第605号

2015

第47回東通村産業まつり

開催

第23回東通村健康まつり



10月25日(日)、東通村体育館では「東通村健康まつり」が、体育館駐車場では「東通村産業まつり」が開催されました。

豪華景品のビンゴゲームやサケのつかみ取り、健康チェックや郷土料理の試食など、子供も大人も楽しめるイベントです。木枯らしが吹く天気にも関わらず、今年もたくさんの来場者でにぎわいました。

オープニングは恒例となった臼と杵での餅つき。越善靖夫村長はじめ、関係者の方々が力を合わせ、一つの餅をつきました。今年は子供たちもたくさん参加し、つきたての餅が来場者に振る舞われました。

時おりみぞれ混じりの天気でしたが、ポップスバンド「ジェミー・ピークス」の透きとおる歌声をBGMに、温かい「東通そば」や「しおさいラーメン」、「東通牛大鍋」に舌鼓を打ち、秋の恵みを買求めていました。そんな中、どんなに寒くても、子供たちの興味は、やはり、サケのつかみ取り。活きのいいサケとたたかう子供たちに、観客から



<写真上段右から>

① 餅つきで会場を盛り上げる越善村長 ② 手回し発電機でミニカー発進! ③ 餅つきには子供も挑戦! ④ 温かいメニューには長蛇の列

<写真下段右から>

⑤ 3家庭に国民健康保険健康家庭表彰が贈られました ⑥・⑦ 3歳6ヶ月健診でむし歯ゼロだった32名のお子さんが表彰されました



は熱い声援が飛びました。

一方、体育館ではひと息入れながら見て回れるコーナーがたくさん用意されました。大人は自分の健康チェックに足を止め、子供はサイエンス教室や木工教室に熱中。藍染めストール（広報11月号「さんぽみち」で特集）なども販売され、ステージではユニークなダンベル体操が披露されました。

また、健康まつり会場では国民健康保険健康家庭やむし歯ゼロの子供たちへの表彰も行われ、館内には和やかな時間が流れていました。

そして、なんといっても、豪華景品が当たるビンゴゲームがこの日一番の楽しみ。ゲームが始まる頃には天気も穏やかにになり、来場者は息を飲んでビンゴを待ちます。

ゲームをより面白くするのは、景品の登場順。東通村の産業まつりでは、「東通牛」も「ゴボウ」も「まな板」も当選順位が無く、いつ出てくるのか分かりません。当選に並ぶタイミングを見計らったあげくニンジンが当たる人も、思いがけず「東通牛」が当たる方もいます。今年はなんと、2年連続で「東通牛」が当たった方もいました。

来年もまた、産業まつりで稔りの秋に感謝し、健康まつりで日々の健康に感謝できるように、豊かな一年にしましょう。



<写真上段右から>

⑧・⑨ サケのつかみ取りに大興奮 ⑩ ビンゴでお目当ては当たったかな？ ⑪ 毎年人気の木工教室 ⑫ 親子で楽しめるサイエンスショー ⑬ 日差しも覗いて食を満喫！

<写真下段右から>

⑭ 自分の健康に興味津々 ⑮ 村が進めるヘルスプロモーションも展示 ⑯ 食生活改善推進員は減塩料理を提供 ⑰ ユニークなダンベル体操

平成27年度青森県原子力防災訓練

—原子力防災体制を確認—



10月27日、青森県・関係市町村の共催により、東北電力(株)東通原子力発電所1号機を対象に、原子力防災体制の確立、防災関係機関の緊急時対応能力の向上を図ることを目的とし、92機関、2261名(住民参加者を含む)が参加し、原子力防災訓練が実施されました。

村では、地震・津波による大規模災害と原子力災害の複合災害を想定し、防災センター内に村災害対策本部を設置し、災害対策本部会議を開催して、各種対策の検討を行い、青森県災害対策本部との通信連絡や情報の共有化、そして、国、県、関係市町村、事業者によるTV会議を行いました。

また、防災無線、広報車、電話、FAX等により、住民や村内の学校、医療福祉施設を対象に、避難指示等の伝達訓練も行いました。医療福祉施設(村内6施設)では、利用者や職員等合計228名が参加し、施設内での情報伝達や屋内避難の方法を確認していただきました。

さらに、住民が参加し、陸路および空路による避難訓練を実施しました。

「陸路避難訓練」では、小田野沢、老部、白糠地区を対象に、72名が各地区の一時集合場所から、バスにより、青森市へ避難しました。

「空路避難訓練」では、上田屋、下田屋、石蔵平、一里小屋、豊栄地区を対象に、約10名がヘリにより青森市へ避難しました。

避難先(新青森県総合運動公園)では、県などの関係機関が、体の表面に放射性物質が付着していないか確認する汚染検査などが行われました。

その後、参加者は福島大学の天野客員准教授の東日本大震災での実際の避難対応に基づく講演会を受講しました。

この他にも、防災関係機関等が様々な項目の訓練を実施しています。

訓練にご参加いただいた住民の皆さんは原子力災害が発生した際の行動等を確認しながら、真剣に取り組んでいました。

村としては、原子力防災対策に万全を期すため、今後も定期的な訓練を実施していきます。

ご協力ありがとうございました。

災害対策本部設置運営訓練



TV会議



災害対策本部会議



状況整理と対策の検討



TV会議映像



対策を指示する本部長



関係機関との通信連絡

住民避難訓練等の概要

住民広報



防災無線による広報



IP 告知端末による広報



広報車などによる巡回広報

空路避難



集合場所からヘリによる避難

陸路避難



一時集合場所からバスによる避難

① 汚染検査



放射線測定器による測定

② 問診



救護所要員による問診

③ 避難所



避難所の体験

④ 講演会



講演会の様子

救護所・避難所（青森市）

『無防備な 心に火災が かくれんぼ 』（全国統一防火標語）

これからの時期、ストーブなどの暖房器具を使う機会が増え、また、空気が乾燥するため、火災の発生しやすい季節となります。村内では、消防団による巡回や消防署による防火パレードなどが行われ、日頃の火災予防意識を呼びかけています。

村民ひとりひとりが普段の生活の中で防火意識を高め、火災を予防していきましょう！



訓示を述べる越善村長

秋空が晴れ渡った10月19日、平成27年青森県秋の火災予防運動期間（10月19日～25日）の初日に合わせ、東通消防署前において、防火パレード出動式が行われました。出動式には署員約30名が整列。越善靖夫村長からの訓示があった後、一斉に車両点検を行い、村内へ防火を呼びかけ出動しました。出動式には、こども園ひがしどおりの園児たちも参加。元氣いっぱいのアトラクションで式典を盛り上げると、憧れの消防車と記念撮影。署員たちも、いつにも増して引き締まった表情で任務に就いていました。

気持ち引締め防火を徹底



有事に備えた放水訓練

一方、11月7日から8日の2日間にわたり、東通村消防団による秋季火災予防運動及び消防施設巡回査察が実施されました。この査察は、火災予防運動の一環として春と秋に実施しているもので、防火思想の啓蒙と防火態勢の更なる充実を図るものです。当日は、濱端源三消防団長をはじめ消防団本団並びに東通村消防委員が各消防分団（20個分団）を巡回し、団員の服装や礼式、車両・機械器具の作動・操作の確認及び放水訓練等を行ないました。

日頃の準備を万全に

自衛官募集相談員の

委嘱状が交付されました

10月29日（木）、自衛官の確保に努めるため、村と自衛隊青森地方協力本部の連名で、自衛官募集相談員2名を委嘱しました。

わが国の安全保障や災害時における自衛隊の果たす役割はこれまでに以上に重要になっています。

募集相談員は、自衛官志願者に対して情報提供や広報活動を行い、募集事務が円滑に遂行できるように努めています。

なお、委嘱を受けた相談員は次のお二人です。

- ◇ 丹内 俊範さん（古野牛川）〔再任〕
- ◇ 三國 立さん（岩 屋）〔再任〕



（写真左から）
越善村長、三國さん、島津青森地方協力本部長、手塚むつ地域事務所長
※ 丹内俊範さんは公務のため欠席されました

東通村漁業連合研究会「サケ漁況の見通しに係る研修会」を開催

10月1日(木)、村体育館において村漁業連合研究会(会長：川口浩)が「サケ漁況の見通し」についての研修会を開催し、地方独立行政法人 青森県産業技術センター 内水面研究所 主任研究員 白板孝朗氏より講演をしていただきました。

サケの回帰予測は、過去の河川回帰尾数、沿岸回帰尾数と年齢構成、海況予報等から予測されますが、今年の太平洋沿岸での河川回帰尾数は13.8万尾(昨年：8.4万尾)、沿岸回帰尾数は97万尾(昨年：77万尾)の見込みのため、サケ漁の見通しは「昨年より良い」と予測されるとのことでした。

当村のサケの水揚量は、平成2年から9年までは4,000トンから5,000トンと県内でも有数の水揚げを誇っていましたが、平成10年以降は2,000トン前後、近年では約1,000トン前後と低調に推移していることから、会員は講師の説明に熱心に耳を傾けていました。



講師 白板主任研究員



熱心に耳を傾ける参加者の皆さん

村の水産振興発展に尽力される

～第24回東通村漁協役職員研修会及び第46回東通村水産功労者表彰式～

10月15日(木)、東通村水産振興推進協議会(越善靖夫会長)の主催により、第24回東通村漁協役職員研修会並びに第46回水産功労者表彰式が開催されました。

村内各漁協の役職員等約80名が参加した研修会では、国立大学法人 北海道大学大学院 水産科学研究院 特任教授 桜井泰憲氏から「スルメイカの生態と鮮度保持技術による高付加価値化」と題し講演がありました。

研修終了後には、今回で46回目となる東通村水産功労者表彰式が行われ、長年漁協役員・職員として村の水産業発展に功績のあった方々(右表)に対し、越善会長から表彰状と記念品が授与されました。

表彰された皆さんおめでとうございます。



漁 協 役 員		
氏 名	所属・役職名	在職年数
竹 林 雅 史	猿ヶ森漁業協同組合 代表理事組合長	21年0ヶ月
畑 中 由 彦	野牛漁業協同組合 理事	21年0ヶ月
川 村 敏 博	小田野沢漁業協同組合 代表理事組合長	20年1ヶ月
井戸向 栄 一	石持漁業協同組合 監事	20年0ヶ月
二本柳 松三郎	小田野沢漁業協同組合 代表幹事	10年0ヶ月
白 濱 成 人	岩屋漁業協同組合 監事	10年0ヶ月
漁 協 職 員		
氏 名	所属・役職名	在職年数
西 山 孝 一	白糠漁業協同組合 販売課長	30年0ヶ月
杉 本 猛	野牛漁業協同組合 販売係	15年0ヶ月

太田たみさん 満100歳顕彰式

東通村下田屋に在住の太田たみさんは、11月4日で満100歳の誕生日を迎えられ、同日、自宅において、林春美副村長から長寿を称える顕彰状と100歳祝金（100万円）が贈られました。

林春美副村長から、「たみさんは、今でも時々、家族と外出したり、好き嫌いなく食事をされていると聞きました。また、特に、ビールが好きで、たまにいただいているとお伺いしています。出来るかぎり体を動かし、好き嫌いなく食事をされていることが長寿の一番の秘訣だと思いますので、今後も、健康を長く続けられ、どうかいつまでも元気で、家族共々、明るく楽しく過ごされて下さい」とお祝いの言葉がありました。

満100歳の顕彰制度は、平成6年に条例が制定され、以来、村では23人目となります。

たみさんは、太田春治さんと昭和8年8月28日に結婚、6人の子宝に恵まれ、お孫さん曾孫さん沢山に恵まれました。

現在、たみさんは、息子さんと楽しく幸せに過ごしております。今回の顕彰に際し、家族や親戚の方の祝福を受け、終始満面の笑顔でうなずいておりました。

これからも健康で長生きしてください。おめでとうございます。



「ともに生きる豊かな地域社会をめざして」

10月20日（火）、東通村体育館を会場に「東通村福祉の集い」が開催されました。

第1部の第23回東通村社会福祉大会では、吉田昭美大会長による式辞、越善靖夫名誉大会長による挨拶に続き、長年にわたり地域福祉活動に尽力された2名に表彰状が贈られました。また、社会福祉の重要性を深く認識し長年に亘り援助をされた功績に対し、1名の方に感謝状が贈られました。

式典後は、自殺問題などに積極的に取り組んでいる秋田大学大学院の佐々木久長准教授を招き、自殺予防や地域福祉のあり方について講演が行われました。佐々木准教授は、ご自身が長年取組み、また、相談者としても経験してきた自殺という問題について、個々の向き合い方や地域としてのフォローの仕方をお話しになりました。

第2部は「老人クラブ唄と踊りの集い」。32回を数える今回も、各地区老人クラブの皆さんが磨きかけた芸の数々で舞台に立ち、東通村の芸能文化を培った熟練の手並みを披露しました。



飛び入りで“イタコ”も登場。
会場を沸かせました。

＜ 福祉大会被表彰者 ＞

◇ 表彰の部

氏 名	ご 功 績
坂 本 達 良	老部老人クラブ会長、また、東通村老人クラブ代表監事として老人クラブの普及・発展を図り、多年に亘り地域福祉活動に尽力され、社会福祉の増進に寄与された。
二本柳 文 江	上田屋老人クラブ会長、また、東通村老人クラブ監事として老人クラブの普及・発展を図り、多年に亘り地域福祉活動に尽力され、社会福祉の増進に寄与された。

◇ 感謝状の部

氏 名	ご 功 績
手打ちそば長寿庵 竹 林 和 子	社会福祉の重要性を深く認識され、長年に亘り経済的援助をされました

貴重な発見の数々に、下北のルーツを垣間見る

11月7日(土)、「下北の石器時代」と題し、当村尻労地区の「尻労安部洞窟」の発掘調査成果を中心に、下北半島の埋蔵文化財が持つ考古学的な重要性を報告する公開シンポジウムが開催されました。

尻労安部洞窟は、慶應義塾大学が中心となり2001年から発掘調査が続けられています。これまで縄文時代の人骨や土器・骨角器のほか、旧石器時代の地層からは動物骨と石器が同時に発掘されています。

実は、火山の多い日本の土壌は酸性になってしまうため、骨の保存が困難で、国内で旧石器時代の動物骨と石器が同じ場所から見つかる例は極めて少ないのが現状です。一方、石灰岩で形成された尻労安部洞窟は土壌がアルカリ性となり、骨の保存状態が良好です。それゆえに、石器と動物骨が同時に発見され、旧石器時代の狩猟採集活動を考える国内有数の貴重な遺跡として注目を集めています。

報告会では、これまで発掘や遺物の調査に携わってきた各分野の専門家の皆さんが壇上に立ちました。

調査結果の中でも特筆すべきは、旧石器とともに見つかった動物骨の種類なのだそうです。洞窟内からは、石器と同じ地層からウサギなどの小型動物の骨も多く発見されていて、これは、当時の旧石器人が小型動物を狩猟の対象にしていたと考え得る結果だそうです。

小型動物を狩っていた…という当たり前のように聞こえるかもしれませんが、私たちの持つ“旧石器人のイメージ”は、石槍を手に、巨大なマンモスや大きな角を持つヘラジカに立ち向かう姿ではないでしょうか？このイメージは、教科書に描かれている一般的なイメージです。しかし、尻労安部洞窟から小型動物の骨が見つかったことで、当時の狩猟や食糧の定説が覆される可能性が出てきたということでした。尻労安部洞窟の調査結果は、日本の教科書を変えかねないほどの発見なのだそうです。

また、同遺跡から発掘された縄文人骨は一部のDNA解析が行われ、現代の日本人にはほぼ見られないDNA型の人種であったことがわかっています。この人骨は保存状態が非常に良かったため、現在、遺伝子DNAの全解析が進められており、縄文人の遺伝子データの指標になるのが確実視されているとのことでした。このほか、見つかった石器には国内には例のない材質の石が使われているものがあり、その候補地は遠くロシアの地ではないか…とも考えられるそうです。興味深いのは、前述のDNA型も、現代ではロシアの一部地域に特徴的なものであるということ。東通村に住む私たちのルーツを探る上でも、尻労安部洞窟はドラマティックな場所になるかもしれません。

※2日目の現地見学の様子は「さんぽみち」でもお伝えします。

一歩を踏み出し、海外で学ぶ意義

10月30日、東通小・中学生や村民の方を対象とした研修会が開催され、東通中学生による今年度のニュージーランド海外研修(詳細は広報10月号掲載)の報告や、青年海外協力隊などで海外の教育に携わった鎌田幸子教諭(東通中学校・写真下)による講演が行われました。

中学生の報告では、実際の研修風景を映像で紹介しながら、見事な英語力で10日間の思い出やこれからの自身の目指す姿を発表しました。

鎌田先生の講演では、実際に足を運んでわかった他国の治安や貧困問題、人々の暮らしや教育環境についても触れ、「夢をかなえる方法」や、海外経験で得た価値観などをお話しになりました。

研修会には児童・生徒・一般あわせて約400人が参加し、貴重な体験や海外生活の話に耳を傾けました。



食生活改善推進員会へ 厚生労働大臣表彰

健康づくり推進のために取り組んできた、地域での食生活改善の長年の活動が認められ、東通村食生活改善推進員会が厚生労働大臣表彰を受けました。

去る10月26日(月)には、同会会長の南川千恵美さん(老部)が越前村長を訪れ、表彰を受けた喜びと長年にわたる活動などを報告されました。

食生活改善推進員会の皆さんは、地域や家族・自分自身の健康のため、日常生活で欠かすことのできない『食』を主体とした健康づくりを推進しています。塩分を抑えることのできる『だし活』など、私たちも、何気ない日々の『食』について、自分の健康と向き合っ



二本柳遥斗君(東通中3年)が 最優秀賞(金賞)を受賞

(一財)青森県交通安全協会が主催した、平成27年交通安全ポスターコンクール審査会において、県内の応募総数691点の中から、東通中学校3年生の二本柳遥斗君の作品が最優秀賞(金賞)に輝きました。

受賞した二本柳君は、11月10日(火)に開催された平成27年交通安全青森県民大会に出席し、(一財)青森県交通安全協会会長・青森県警察本部長の連盟表彰を受賞しました。

また、東通小学校3年生の笠屋悠人君の作品も銅賞を受賞し、さらに、東通中学校が優良学校として、同じく青森県交通安全協会会長・青森県警察本部長の連盟表彰を受賞しました。



表彰を受け(写真上)、作品(写真下の右上)の前で記念撮影する二本柳君

2名の統計調査員に表彰

11月11日(水)、弘前文化センターにおいて「第54回青森県統計大会」が開催されました。この大会は、県民の方々に対して統計の普及啓発を図るとともに、統計関係者の意識高揚を図ることを目的として毎年開催されているものです。

第一部で行われた表彰式では、統計思想の普及や事務の功績が顕著な個人・団体に対する表彰が行われ、当村からも左記の2名が表彰を受けました。

お二方の今後の更なるご活躍に期待いたします。おめでとうございます。

◎青森県知事表彰

川口 勝也(小田野沢)

◎青森県統計協会協会長表彰

川端 博昭(尻労)



村の安全・防犯対策のために

11月12日(木)、東北電力(株)むつ営業所(相沢利之所長・写真上段)と(株)ユアテックむつ営業所(今彰夫所長・写真下段)から、村へ街路灯が寄贈されました。

この街路灯の寄贈は、これまで両社が「明るい街づくりに向けた取り組みと安全・防犯に寄与したい」との考えから、自治体に対して行ってきたものです。

寄贈式では、両所長から「地域社会の明るい街づくりのため活用してください」と、相沢所長から街路灯16基と、今所長から取付工事一式の目録が、それぞれ越善靖夫村長に手渡されました。

今回寄贈された街路灯は、村内の未整備箇所に設置し、村の安全・防犯の為に活用します。



子どもたちの環境・エネルギー教育のために

11月16日(月)、東北電力(株)東通原子力発電所(金澤定男所長)から、東通小・中学校を対象とした教育副教材が寄贈されました。

同社はこれまで、3月25日の「電気記念日」や、10月26日の「原子力の日」にちなみ、図書などの環境やエネルギーに関する多くの副教材を寄贈しています。34回となった今回は、実験器具など35台を寄贈いただきました。

今回の実験器具などを含め、これまで寄贈いただきました副教材は、当村の次世代を担う子どもたちが環境やエネルギーについて学び、健全な心身をはぐくむために活用させていただきます。



原子力の日

1956年10月26日に、日本が国際連合の専門機関の一つである国際原子力機関へ参加したこと、また、1963年10月26日に、茨城県東海村の日本原子力研究所の動力試験炉が、日本で初めての原子力発電に成功したことから、1964年に「10月26日」を原子力の日とすることが閣議決定し、制定されました。

冬期間の通行止めのお知らせ

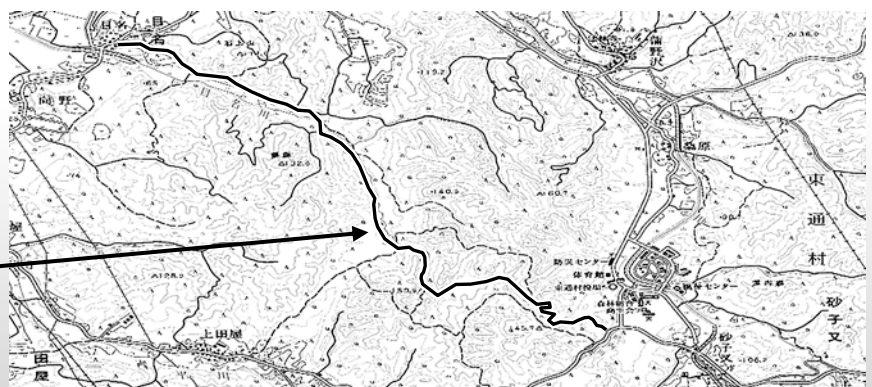
林道目名砂子又線(目名～砂子又)の冬季間の除雪を行わないことから、**平成27年12月1日から平成28年4月15日まで**、一般車輛の通行止めを致します。

村民の皆様のご協力をお願い致します。

◇お問い合わせ先
つくり育てる農林水産課
☎ 27-2111(内線132)

通行止め区間

村道目名砂子又(7.436km)



保幼少中一貫教育を推進する東通村では、こども達が豊かな感性を発揮し合い、10月9日（金）にはこども園ひがしどおりで音楽発表会が、18日（日）には東通中学校文化祭が、24日（土）には東通小学校学芸会が開催されました。

こども園ひがしどおり音楽発表会

こども園ひがしどおりでは、4回目を数える音楽発表会が開催され、4・5歳児がステージに立ちました。

オープニングでは、4歳児が今回初めてとなる「カップス」を披露。プラスチックカップを器用に使って奏でるリズムと、元気いっぱいの歌声で会場を盛り上げました。

続く合唱では懐かしのアニメソングメドレー。初めて聴くお父さん・お母さんが子供の頃の歌を、感情豊かに歌いました。

そして、器楽演奏では、短い練習期間をものとしめない、5歳児の見事な演奏。ひとりひとりが役割を持って、今年はジャズにも挑戦し、開場を沸かせました。



東通小学校学芸会

小学校では、普段は別のクラスに分かれた各学年の子供たちが1つの学年として臨みます。学年毎に趣向を凝らし、個性溢れる音楽や劇、表現に、会場は笑顔と感動に包まれました。

どの学年も舞台いっぱいの発表で、最後を飾る6年生の劇は名作「火垂るの墓」。迫真の演技で戦争を題材とした難しい情感を表現し、会場も子供たちにも涙が溢れました。

また、東通小学校は文部科学省の「スーパー食育スクール」事業のモデル校に指定されていて、プログラムの中で、その取り組みが発表されました。子供たちが取り組む先進的な食育の報告発表に、保護者の皆さんも関心を寄せて聞きこんでいました。

東通中学校文化祭

中学校では、弁論や演劇、モザイクアートの披露や制作物の展示など、生徒自身が考え、また、日々の学校生活の中で取り組んできた成果が発表されました。多感な生徒たちの発表は、人生観など難しい題材を取り上げることも多く、観ている側も考えさせられる場面があります。

恒例の合唱コンクールでは、各学年各クラス、生徒自身が考え、自分たちが作り上げた合唱を発表し、クラスごとに特色のある歌声で競い合いました。

当日舞台に上がらない生徒たちも、放送や照明、展示作業で文化祭を支え、生徒一丸となった東通中学校の文化祭でした。



平成27年度青森県高等学校男子・女子駅伝競走大会

10月17日、東通村特設コースを会場に、青森県高等学校男子・女子駅伝競走大会が開催されました。

コースは男女ともに東通中学校グラウンドをスタート／ゴールとし、男子は大利地区を折り返し点とする42.195kmを7人で、女子はそば乾燥貯蔵施設を折り返し点とする21.0975kmを5人でたすきをつなぎました。

男子は、八戸学院光星高等学校が目標だった念願の優勝を見事に勝ち取りました。青森山田高等学校の21連覇を目指しての力走は、あと一步及びませんでした。

女子は、青森山田高校が終始リードし、好成績での優勝。下北郡内から出場した大湊高等学校が、3位という成績を修め健闘しました。

各出場校とも日頃の練習の成果を発揮し、全区間を全力で走り抜きました。上位4校は東北大会に、また、優勝校は全国大会に出場します。

選手の皆さんの更なる活躍を期待します。



初優勝を果たした光星学院（男子）



見事な健闘を見せた大湊高校（女子）

競技結果:男子

順位	校名	時間
1	八戸学院光星高等学校	2°10'42"
2	青森山田高等学校	2°12'48"
3	弘前実業高等学校	2°19'44"
4	十和田工業高等学校	2°23'03"

競技結果:女子

順位	校名	時間
1	青森山田高等学校A	1°10'11"
2	八戸学院光星高等学校	1°17'46"
3	大湊高等学校	1°25'10"
4	野辺地高等学校	1°25'46"

東通村成人式のおしらせ

◆実施日：平成28年1月10日（日） 11:00～（受付は10:00～10:30）

◆場 所：東通中学校体育館

◆対象者：平成7年4月2日から平成8年4月1日生まれで

村に住民登録のある方 及び 東通中学校卒業者（案内をお届けします）

＜お問い合わせ先＞ 東通村教育委員会 教育総務グループ ☎27-2111（内線334）

平成27年成人式のスナップ



式典の様子



誓いのことば



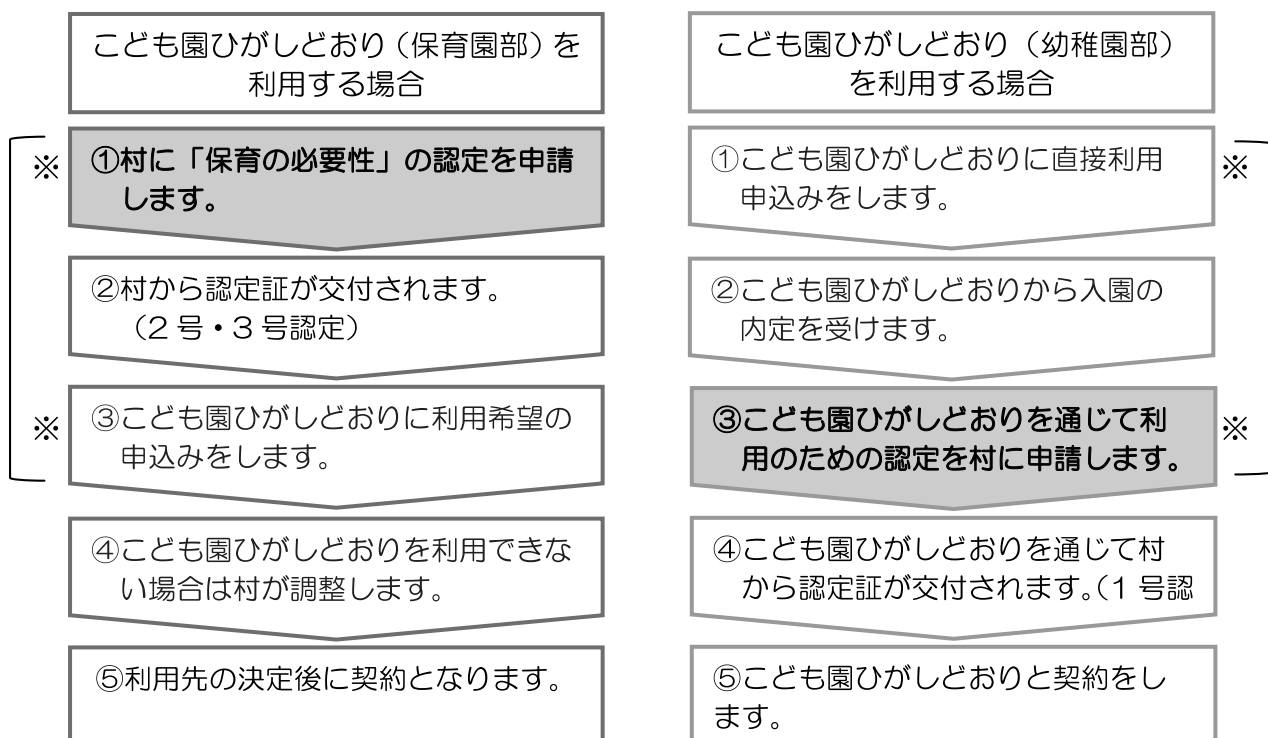
旧友との再会

～ こども園ひがしどおり 及び他の保育所、幼稚園の利用手続について ～

➤ 平成28年4月からこども園ひがしどおり及び他の保育所、幼稚園の利用を希望する場合の手続きは以下のとおりとなります。

➤ 1 こども園ひがしどおりの入園申し込み時期は12月からの予定です。

➤ 2 こども園ひがしどおりを利用する場合の流れ



※①と③は同時に手続きが可能です。

➤ 3 こども園ひがしどおり以外の保育所や幼稚園を利用する場合は、村（教育委員会）から1号～3号の認定※を受けることになりますので、担当までお問い合わせください。

※ 1号～3号の認定区分について

- ・1号認定：子どもが満3歳以上で、保育を必要としない、教育（幼稚園）を希望する場合
- ・2号認定：子どもが満3歳以上で、保育所等で保育を希望する場合
- ・3号認定：子どもが満3歳未満で、保育所等で保育を希望する場合

【お問い合わせ先】

- ・村教育委員会 ☎ 27-2111（内線342）
 - ・内閣府 子ども・子育て支援新制度施行準備室 ☎ 03-5253-2111（代表）
- （詳しい内容は、ホームページ[内閣府子ども・子育て支援新制度（検索）](#)にも掲載されています。）

《 申 請 は お 済 み で す か ？ 》

☆ 臨 時 福 祉 給 付 金 ☆ ☆ 子 育 て 世 帯 臨 時 特 例 給 付 金 ☆

**受給対象となり得る方宛に申請書を送付しましたが
申請されてない方があります。早目の申請をお願いします。**

◇ **受付期間・時間・場所** ※土、日、祝日は受付できません。

受 付 期 間	受 付 時 間	受 付 場 所
1 2 月 2 5 日 まで	午前 8 時 3 0 分～午後 5 時	いきいき健康推進課 (保健福祉センター内)

受付期間終了後の申請は無効となりますのでご注意ください。

申請書は8月中旬に郵送済みです。

◇ **提出書類**

○ 臨時福祉給付金の場合

- ・ 郵送された申請書（印鑑も忘れずにお願いします。）
- ・ 振込先銀行等の通帳の写し

※ 申請時に本人確認できるものをご持参ください。（運転免許証、保険証等）

○ 子育て世帯臨時特例給付金の場合

- ・ 郵送された申請書（印鑑も忘れずにお願いします。）

※ 児童手当の振込口座と異なる口座を希望する場合は、振込先銀行等の通帳の写しを添付のうえ、本人確認できるもの（運転免許証、保険証等）を持参してください。

※ 公務員の方は所属機関へお問い合わせ願います。

◇ **給 付 額**

- | | | |
|----------------|--------------|------------|
| ○ 臨時福祉給付金 | 給付対象者 1 人につき | 6, 0 0 0 円 |
| ○ 子育て世帯臨時特例給付金 | 対象児童 1 人につき | 3, 0 0 0 円 |

＜問合せ先＞ 東通村いきいき健康推進課 ☎ 2 8 - 5 8 0 0

水質検査結果のお知らせ

平成27年11月5日に実施した水道水水質検査結果は下表のとおりです。

検査依頼先：一般社団法人 青森県薬剤師会衛生検査センター

採水年月日	採水場所	検査判定
27年11月5日	大平滝浄水場	水質基準に適合
27年11月5日	岩屋浄水場	水質基準に適合
27年11月5日	野牛浄水場	水質基準に適合

※ 定期検査のほか、毎日各浄水場の水質検査を行い、安全で良質の水を供給できるよう維持管理しております。水質検査に関するご質問やご意見は水資源サービス課(上水道グループ)までご連絡ください。

☎ 27-2111(内線453)

平成27年度 東通村除雪委託業者一覧表

担当地区名	地区担当業者名	除雪担当地区等
大利～石持地区（幹線）	菊池トラック(株)	早掛平～大利～目名～高間木、石持～石持納屋等の幹線等
石上～大利地区（幹線）		大利～向野～下田屋～豊栄～石蔵平～一里小屋等の幹線等
蒲野沢～小田野沢地区（幹線）	(株)リバー建設	蒲野沢～桑原～砂子又～上田代～下田代～小田野沢の幹線等
石持～野牛地区（幹線）	菊池トラック(株)	石持～蒲野沢～野牛～猿ヶ森の幹線等
東栄～岩屋地区（幹線）		東栄～稲崎～入口～古野牛川～婁部の幹線等
北地区凍結防止剤散布	(有)東陽建設	早掛平、大利、目名、向野、高間木、石持、鹿橋、蒲野沢、稲崎、入口、古野牛川、野牛、猿ヶ森、婁部、岩屋
南地区凍結防止剤散布	(株)川村建設	石蔵平、豊栄、下田屋、砂子又、桑原、上田代、下田代、小田野沢、白糠
南地区グレーダー除雪		野牛、蒲野沢、桑原、砂子又、上田代、下田代、小田野沢の幹線等
岩屋地区	野村建設(株)	岩 屋、婁 部
尻屋地区		尻 屋
尻労地区		尻 労
北地区グレーダー除雪		早掛平、大利、目名、石持、鹿橋、蒲野沢の幹線等
入口～古野牛川地区	(有)東陽建設	東栄、稲崎、入口、古野牛川、野牛
石持～鹿橋地区	(有)東宮建設	石 持、鹿 橋
大利～目名地区	(有)東陽建設	早掛平、大利、目名
上田屋～下田屋地区	川端管工土木(株)	上田屋、下田屋
砂子又～蒲野沢地区		砂子又、桑原、蒲野沢
小田野沢地区	(株)リバー建設	小田野沢
老部地区		老 部
赤平地区	(有)東宮建設	赤 平
白糠地区	野村建設(株)	白 糠
ひとみの里周辺	(有)南川工業	体育館周辺等の駐車場、村営住宅、里地区等周辺、東通小・中学校、こども園ひがしどおり、野花草蒲の里、グリーンパレス瞳、ブレインマンション瞳
ひとみの里周辺歩道		砂子又～里地区等の歩道
防災センター周辺	川端管工土木(株)	防災センター・東通消防署周辺等

《この除雪委託事業は、電源立地地域対策交付金事業で実施しています。》

※除雪は次のような場合に出動します

- ・降雪量が10cm以上の場合
- ・雪が降り続くことが予想される場合
- ・吹き溜まり等がある場合
- ・その他、特に必要がある場合

◎除雪に関する問い合わせ先

まちづくり整備課

☎ 27-2111（内線314・315）

< 12月1日～7日は雪崩防災週間です！ >

国土交通省と青森県では、毎年12月1日から7日までを『雪崩防災週間』と位置づけ、本格的な降雪期を前に、雪崩被害の防止に向けて様々な防災・広報活動を実施しています。

青森県は県土全体が豪雪地帯であり、さらに15地域（旧市町村単位）が特別豪雪地帯として指定されています。また、県内では、死者2名を出した平成19年2月の八甲田山における雪崩をはじめとして、多くの雪崩災害が発生しています。家の裏、生活道路や通学路、スキー場などのレジャー区域等、危険は様々な形で身近な場所に潜んでいます。積雪時は斜面を注意深く観察し、兆候を発見したら早めの避難・連絡を心がけてください。

1人1人が『心の防災スイッチ』をONにして、雪崩災害による被害ゼロを目指しましょう。

<連絡先>

東通村 総務課 安心生活グループ TEL 0175-27-2111
 青森県 県土整備部 河川砂防課 砂防グループ TEL 017-734-9670
 参考 URL（青森県ホームページ・平成27年度雪崩防災週間）
<http://www.pref.aomori.lg.jp/kotsu/build/H26nadarebousai.html>

「アックス・グリーン」へごみを自己搬入する方へ

これまで、アックス・グリーンに直接ごみを自己搬入する方で、「村の指定ごみ袋」に入れて搬入した場合は、手数料は免除されていましたが、平成28年1月4日より、「村の指定ごみ袋」に入れて自己搬入した場合であっても、手数料を頂くこととなりました のでお知らせいたします。

また、すでにお知らせしておりますが、「ごみ処理手数料」も下記のとおり改定となっております。

一般廃棄物処理手数料の改定内容

区 分	改定後の手数料		
	平成27年 4月1日から 平成28年 3月31日まで	平成28年 4月1日から 平成29年 3月31日まで	平成29年 4月1日から
家庭から持ち込まれるごみ	<u>10kgまでごとに 30円</u>	<u>10kgまでごとに 40円</u>	<u>10kgまでごとに 50円</u>
事業所等から持ち込まれるごみ ※		<u>10kgまでごとに 60円</u>	<u>10kgまでごとに 100円</u>

ごみの減量・リサイクルに積極的に取り組んでいただきますよう
みなさまのご理解、ご協力をお願いします。

※ 事業系ごみを出される事業者の皆様へ

アックス・グリーンでの事業系ごみ処理手数料が平成28年4月1日から現行の10kgまでごとに30円から10kgまでごとに60円に改定されますことから、事業者の皆様に向けた説明会を下記の日程にて開催します。皆さまのご参加をお待ちしております。

地 区 ： 東 通 村

日 時 ： 平成27年12月10日（木） 午後2時～午後4時

場 所 ： 東通村体育館

※会場の都合により、満席の際は入室できない場合がございますのでご了承下さい。

【お問い合わせ先】

下北地域広域行政事務組合 廃棄物施設課
東通村 いきいき健康推進課

☎：33-8851

☎：28-5800

いきいき健康推進課 ほけんだより

お問い合わせ先 TEL0175-28-5800



【3歳6ヶ月児健診】

と き 12月14日(月)
 ところ 保健福祉センター
 対象者 H24.3~5月生
 受付 12:00~12:15



【赤ちゃん教室】

と き 12月17日(木)
 ところ 保健福祉センター
 対象者 H26年11月生、H27年2・5・7月生
 受付 13:30~13:45



【キッスルーム】

毎月2回、保健福祉センターを遊び場として開放しています。
 と き 12月10日(木)・24日(木)
 ところ 保健福祉センター
 対象者 就学前のお子さんと保護者
 時間 10:00~16:00
 *10日はクリスマス会を行います。



【健診結果説明会】

と き	12月15日(火)	12月16日(水)
対象者	11月13・15日に保健福祉センターで健診を受診された方	
所・時間	上田屋 9:30~10:30	鹿 橋 9:30~10:30
	下田屋 11:00~12:00	蒲野沢 11:00~12:00
	石蔵平 13:30~14:30	猿ヶ森 13:30~14:30
		保健福祉センター 15:00~16:00

*詳しくは、いきいき健康推進課へお問い合わせください。

母子手帳交付について

保健師が不在の場合もあります。
 事前に連絡をくださるようお願いします。



《予防接種》

*接種希望日の1~2週間前に、医療機関へ予約し、接種してください。

*医療機関によって接種できない予防接種もありますので、医療機関等へお問い合わせください。



指定医療機関		受付時間
東通村	東通村診療所 ★実施場所：保健福祉センター	28-5111
	ちばクリニック	33-8001
むつ市内	どんぐりこどもクリニック	24-5656
	菊池医院	24-1276
	北村医院むつレディースクリニック	22-2562

厚生労働省よりお知らせ
【予防接種について】

平成25年3月31日までに、子宮頸がんワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンのいずれかを接種した方のうち、接種後に何らかの症状が生じ、医療機関を受診した方は、接種との関連性が認定されると、医療費・医療手当が支給される場合があります。

お心当たりのある方は、具体的な請求方法等について、下記へお問い合わせ願います。



<問合せ先>

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
 救済制度相談窓口

フリーダイヤル：0120-149-931

または 03-3506-9411 (有料)

第67回 人権週間 (12/4~12/10)

特設人権相談所の開設

人権擁護委員が、悩みや人権の相談に応じます。

■ 相談は、無料で秘密は固く守られます ■

1. 日 時 12月4日(金) 午前10時~午後3時
2. 場 所 東通村役場4階会議室

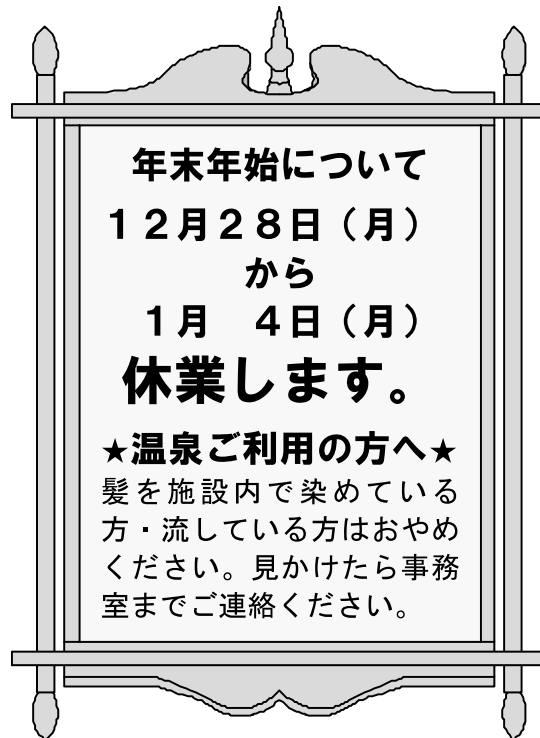
<問合せ先> 税務住民課住民グループ ☎ 27-2111 (内線162)

野花菖蒲の里

温泉のお知らせ 12月の営業日

日	月	火	水	木	金	土
		1日	2日	3日	4日	5日
12月		14:00~21:00				
6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日
10:00~21:00	休業日	14:00~21:00				
13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日
10:00~21:00	休業日	14:00~21:00				
20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日
10:00~21:00	休業日	14:00~21:00	休業日	14:00~21:00		
27日	28日	29日	30日	31日	1/1	1/2
10:00~21:00	休業日	年末年始休業日				
1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9
年始休業	休業日	通常営業 14:00~21:00				

☆保健福祉センターだより☆



☆ルールやマナーを守って気持ち良く入りましょう!!

☆入浴受付時間は20:30までとなっております。

【東通村保健福祉センター 28-5600】

入浴料金			
6歳~11歳	100円	6歳未満	無料
12歳~69歳	200円	70歳以上	無料
		障害者	無料

東通村診療所 12月の研修予定

11月16日~12月28日横須賀市立うわまち病院2年目研修医 山口 貴宣(やまぐちたかのり)

★★★東通村のみなさん、よろしくお願いします★★★

すまいる通信

発行: こども園ひがしどおり 地域子育て支援センター
MOCO MOCOクラブ ☎ 31-0201 担当 東田・加糖

べこもち作りをしました♪

アンパンマン 完成!

子育て教室
感染症予防についての
話しを真剣にききました!

こども園の
看護師さん

12月のイベント予定

8日(火) クリスマスリース作り
限定8家族(お問合せください)

15日(火) ハローベビーサークル
(妊婦さん対象)
0歳児集まれ!
(0か月~1歳対象)

18日(金) もちつき会
24日(木) クリスマス会
28日(月) MOCO MOCO測定日
絵本読み聞かせ

★MOCO MOCOクラブ開放 <9:00~17:00>
※利用時間が長くなる場合は、必要に応じて、昼食やお子様の飲み物やおやつ等をご持参ください。

★イベント は<10:00~12:00>となります。終了後は通常の開放となります。

★子育てサロン <13:00~17:00> 相談がある方、おしゃべりしたい方は是非お気軽にお子様と一緒に遊びに来てください。

★MOCO MOCO測定日
(成長記録帳を作成します:身長・体重・手形をとり、写真も添付します。)

★絵本の読み聞かせ(毎月手遊びと絵本の読み聞かせの日を設けて楽しみます。)

★お子さまの誕生月に会場いただいた際には、誕生カードのプレゼントがあります。(お申し出ください)

★ハローベビーサークル(妊婦さんを対象としたもの)

※また、通常のMOCO MOCOクラブ開放の日でも妊婦さん大歓迎です。先輩ママのお話を聞いたり、ゆったりとお茶をしながら是非遊びに来てください。

★MOCO MOCO電話相談<9:00~16:30>
※なお、予定が急に変更となる場合もありますので、詳細やご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

2015 サンタが家にやってくる!!

イブの夜にあなたの家にプレゼントを持ったサンタクロースがやってきます。

子供の「サンタさんって本当にいるの?」という可愛い疑問や夢を守ってあげたいと思う「東通ライオンズクラブ」のメンバーがサンタクロースになってお宅に参ります。

- ・12月24日(木)の夜6時30分から9時の間にお伺いいたします。
- ・プレゼントは用意しておいてください。こちらでは用意しません。

* お申込み方法 *

右図を参考に必要事項を明記の上、おハガキによる郵送か、右下の様式で下記までFAXにてお申込みください。12月13日(日)締切 ※消印有効

※ 申込みが多い場合は、訪問家庭は抽選とさせていただきます。

※ 当選者には12月17日以降に電話をいたします。

※ プレゼントの持ち込み場所は、東通村商工会となっております。

受付時間は12月24日(木)午後4時から6時までとさせていただきます。
プレゼントは、なるべく大きいのは避けて頂き、お子様一人につき1個とさせていただきます。

<お問合せ & お申込み先>

東通ライオンズクラブ TEL: 48-2081 FAX: 48-2083



切手	039-4222	東通村砂子又字沢内9135
	東通ライオンズクラブ	
<おもて>		

住所 正確に
保護者氏名 フリガナ
お子様の名前(年) フリガナ
保育所名 or 幼稚園名
電話番号(必ず)
可能連絡時間帯
<うら>



トントウイベント

～ トントウのミラクル X'mas ～

◇開催日時: 平成27年12月13日(日) 午前9時30分～午後3時

◇開催場所: 東通原子力発電所PR施設「トントウビレッジ」

◇内容: ○山上兄弟のマジックショー(午前・午後各1回公演)

※ 午前の部の前にキャラめしコンクール表彰式を実施

○クリスマスビンゴゲーム大会(中学生以下、午前・午後各1回開催)

○サンタさんのクリスマスリース作りコーナー(小学生以下、午前・午後各2回 計4回(20名ずつ))

○エネルギークイズ&シールラリーでガラポンコーナー(小学生以下)

○サンタ&トナカイのブローとサンタ衣装での写真撮影コーナー

○クリスマスマーケットコーナー(有料)

○サンタさんのグリーティングプレゼント

○クリスマスカップケーキコーナー(有料)

○ふわふわコーナー

◇入 場: 無料

※ 詳しくは、本誌への折込チラシをご覧ください。

※ 小田野沢漁民センターを臨時駐車場として、シャトルバスを9時20分より順次運行いたします。

～ トントウのガーデンイルミネーション ～

◇開催日時: 平成27年12月1日(火)～12月25日(金) 午後5時～午後7時30分

※ 休館日(12月7日、14日、21日)と12月13日(日)は除く

◇開催場所: 東通原子力発電所PR施設「トントウビレッジ」 中庭

◇内容: 闇と光の幻想的な空間を楽しんでいただけます。 ※ 温かい飲み物等の振る舞いもあります。

◇入 場: 無料

※ 詳しくは、トントウビレッジのホームページをご覧ください。→ <http://www.tonttu-village.jp>

<問合せ先> 〒039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字見知川山1-809

東通原子力発電所PR施設「トントウビレッジ」 ☎0175-48-2777



◆ 県税の納税証明書の交付申請について

下北地域県民局県税部からお知らせ

官公庁の入札参加資格審査申請、建設業許可申請、所得税確定申告、金融機関の融資申込み等のため、県税（法人県民税・事業税・地方法人特別税、個人事業税等）の納税額又は未納額がないことの証明書が必要な方は、次の書類等をご準備の上、県税部窓口にて交付申請してください。

1 本人申請の場合

- (1) 申請書（県税部窓口にて備付。県のホームページからもダウンロードできます。）
- (2) 納税義務者の印鑑（法人の場合は代表者印）
- (3) 本人確認ができる書類（運転免許証等顔写真付のものは1枚、顔写真のないものは2枚）
- (4) 手数料 一通につき四百円分の県証紙

2 代理人申請の場合 ※ 前記1の(1)及び(4)のほか

- (5) 納税義務者の自署押印（実印）による委任状
- (6) 代理人の印鑑
- (7) 代理人の本人確認ができる書類（運転免許証等顔写真付のものは1枚、顔写真のないものは2枚）

納税証明書は、納税者の皆様の大切な情報を証明するものですので、窓口での確認を厳格に行っております。ご理解をお願いします。

※ 郵送による交付申請もできますので、詳しくは県税部までお問い合わせください。

＜お問合せ先＞ 下北地域県民局県税部 ☎22-8581（内線203）

むつ警察署からのお知らせ

◇ 指名手配被疑者の検挙に御協力を！

平成27年8月末現在、全国の警察から指名手配されている者は、凶悪事件などで特に警察庁が指定している重要指名手配被疑者を始めとして、約720人に上っています。

これらの被疑者は、殺人、強盗等の凶悪事件のほか、暴行、傷害、窃盗、詐欺、横領等の事件に関して指名手配されており、再び犯行を行うおそれがあります。

警察では、全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行うこととし、これら被疑者の早期検挙に取り組んでいるところです。

この指名手配被疑者の発見に向けた捜査活動には、国民の皆さんの御協力が是非とも必要です。

指名手配被疑者によく似た人を見掛けたといった情報など、どんなわずかなことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いします。

＜連絡先＞ むつ警察署 ☎22-1321

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

平成27年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 平成27年10月31日現在

	10月中	年間累計	死者の 状態 の 状 態	年齢別	高齢者の死者 (65歳以上の人)	13人 (-15)
発生	363件 (-2)	3,086件 (-285)		夜	夜間の死者	14人 (-9)
				歩行者の	歩行者の死者	9人 (-8)
死者	4人 (-5)	33人 (-8)		飲酒	飲酒運転による死者	3人 (±0)
				自動車乗車中の	自動車乗車中の死者	17人 (+5)
傷者	421人 (-38)	3,817人 (-358)		シートベルト	非着用死者	10人 (+3)

※()内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。
毎月1日は「県民交通安全の日」、15日は「高齢者交通安全の日」

冬の交通安全県民運動

毎年この時期は、夕暮れ時・夜間における高齢者の事故や、飲酒運転による重大事故の発生が懸念されるほか、積雪・凍結路面でのスリップ事故が多発する傾向にあります。県民総ぐるみで交通事故の防止に努めましょう。

運動の期間

平成27年12月11日(金)から12月20日(日)までの10日間

運動の重点

- 1 高齢者の交通事故防止
- 2 飲酒運転の根絶
- 3 冬道の安全運転の推進
- 4 踏切事故の防止



県民総ぐるみで交通事故を防止しましょう

《 陸海空自衛官候補生男子採用試験のお知らせ 》

受付期間：平成28年1月22日（金）まで（締切日必着）

試験日：平成28年1月31日（日）

試験会場：陸上自衛隊青森駐屯地及び陸上自衛隊八戸駐屯地

受験資格：採用予定月の1日現在、18歳以上27歳未満の男子

※ 自衛官候補生は、3か月の教育訓練を修了後、それぞれ2等陸・海・空士に任用されます。

＜お問合せ・申込先＞ 自衛隊青森地方協力本部むつ地域事務所（☎0175-22-7484）

◆ 12月再就職セミナー&キャリアカウンセリング ◆

45歳以上の再就職でお悩みの方を対象とした、自己分析や応募書類の書き方、面接対策、パソコンで応募書類作成等、再就職活動に必要な能力を身に付ける為の再就職支援セミナーを実施いたします。

また、セミナー後に希望された方にキャリアカウンセリングを実施しております。

※ キャリアカウンセリングは電話予約いただいた方を優先いたします。

【対象】45歳以上の求職中の方（雇用保険受給者の求職活動実績に該当します）

【開催日】平成27年12月17日（木）・12月18日（金）

【開催場所】下北文化会館 研修室2

【定員】15名（ご予約下さい）

＜お問合せ先＞ あおもり中高年就職支援センター ☎0172-26-8430

◆ 「新ジョブ・カード制度」について ◆

平成27年10月1日からジョブ・カードが新しい様式に変わり、作成しやすくなりました。自分のキャリア形成や職業能力証明のために、ジョブ・カードを作ってみませんか？

ジョブ・カードは、一般の求職者、学生等幅広い方を対象に、求職活動、職業能力開発等、様々な場面で用いることができます。個々人が作成したジョブ・カードの情報から履歴書等も作成することができます。なお、原則電子化して情報を蓄積します。

※ 新しい様式はジョブ・カード制度総合サイトからダウンロードできます。

ジョブ・カードの様式や作り方もこちらから → ジョブ・カード制度総合サイト <http://jobcard.mhlw.go.jp>

＜お問合せ先＞ 青森労働局職業安定部 地方訓練受講者支援室 ☎017-721-2000

政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています

みんなで徹底しよう 三ない運動 贈らない! 求めない! 受け取らない! これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。	秘書等が代理で出席する場合の結婚祝 	地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入 	お祭りへの寄附・差入 	町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入 	落成式・開店祝等の花輪 
	病気見舞 	お歳暮・お年賀 	入学祝・卒業祝 	葬儀の花輪・供花 	秘書等が代理で出席する場合の葬儀の香典 

総務省 なるほど! 選挙「寄附の禁止」

(公財) 明るい選挙推進協会

総務省 寄附の禁止

検索

明るい選挙推進協会 三ない運動

検索

《 東通消防署からお知らせ 》

年 末 年 始 特 別 警 戒 の 実 施 に つ い て

一段と寒さが厳しさを増し、空気が乾燥する中、火気や暖房器具を使用する機会が増え、住宅火災の発生しやすい時季になりました。ちょっとした不注意が火災発生につながりますので、お出かけ前、おやすみ前にはもう一度火の元を確認しましょう。

消防署・消防団では回転灯及び警鐘による管内巡回を実施し、住民の皆様に火災予防を呼びかけます。

一人ひとりが火災を起こさないように心がけ、火災のない明るい新年を迎えましょう。

【住宅防火 いのちを守る 7つのポイント ～3つの習慣・4つの対策～】

○ 3つの習慣

1. 寝たばこは、絶対にやめる。
2. ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
3. ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



○ 4つの対策

1. 逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器等**を設置する。
2. 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、**防災品**を使用する。
3. 火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器等**を設置する。
4. お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。

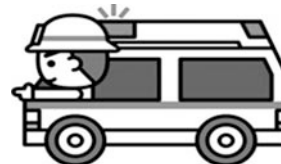
救 急 車 の 適 正 な 利 用 の お 願 い

近年、救急車で行けば優先して診察してくれる、タクシーだとお金がかかる、夜中に診察してくれる病院がわからない、診察の予約日だからなど、救急車が必要ないと思われる救急要請が増加しています。緊急性がなく自分で病院に行ける場合は、自家用車やタクシーなど救急車以外の交通機関等を利用して受診してください。状況をみて、緊急を要すると思われる場合は迷わず119番通報してください。

救急車の適正利用については総務省消防庁ホームページの「救急車利用マニュアル」でご覧いただけます。

夜間の急な子どもの病気等で対応に困ったときには「こども救急電話相談」で毎日午後7時～翌朝8時まで看護師のアドバイスが受けられます。

携帯電話・プッシュ回線からは 局番なしの #8000
ダイヤル回線・公衆電話からは 017-722-1152



<問合せ先> 東通消防署 ☎27-2199

東通牛の特売日!

12月9日・19日・23日・29日

野牛川レストハウスにて、朝9時30分から販売!!

最高級黒毛和牛の牛肉を
是非ご賞味ください。
最高級の牛肉といわれる黒毛和種は
東通村の特産です。ぜひ、この機会に!

○問い合わせ先

一般社団法人 **東通村産業振興公社**

〒035-0103 青森県下北郡東通村大字野牛字野牛川61-6
TEL.0175(47)2115・(47)2266 FAX.0175(47)2113



平成28・29年度 指名競争入札参加資格審査申請の受付について 【一部事務組合下北医療センター】

一部事務組合下北医療センター（指定管理施設を除く。）が発注する工事の請負、測量・コンサルタント業務、物品の製造・販売、役務の提供等の指名競争入札に参加を希望する方は、申請してください。

- 【受 付 期 間】 平成28年1月12日（火）～29日（金） ※ 土・日曜及び祝日を除く
- 【提出関係書類】 むつ総合病院ホームページから申請要項及び様式をダウンロードし、申請要項に基づき、それぞれの業種に応じて必要な書類を取り揃えて提出してください。
※ホームページアドレス <<http://www.hospital-mutsu.or.jp/shimei.html>>
- 【資格の有効期限】 平成28年度及び平成29年度の2年間
（平成28年4月1日から平成30年3月31日まで）
- 【提 出 方 法】 持参、郵送のいずれでもかまいません。
- 【問 合 せ 先】 〒035-8601 青森県むつ市小川町一丁目2番8号
一部事務組合下北医療センター むつ総合病院 管財課契約審査係
電話番号(0175)22-2111 内線 3273

東通村 ジオパーク 探訪

これまで、主に尻笥や尻屋周辺の地層・地質を紹介してきましたが、つづいては、稲崎地区から大利地区にかけての津軽海峡沿いをス少しずつ紹介します。このあたりの海岸は、下北ジオパーク構想のなかでは田名部平野の「北部海岸エリア」として位置付けられています。

稲崎海岸から大利海岸にかけての特徴は、下北半島のおおよその形が出来上がってから現在に至るまで、連綿と繰り返されてきた大地と海のせめぎ合いの記憶が残されているということです。

ここで、信じられないような話を一つ。その昔、陸奥湾は津軽海峡とつながっていた…ことが確実視されています。陸奥湾は、今でもむつ市脇野沢沖の平館海峡を介して津軽海峡とつながっていますが、そういう事ではありません。大利地区などから見渡すことのできる田名部平野が、その昔（といっても数十万年前の時代ですが…）は、海の下にあり、下北半島のど真ん中を海が横切っていた…という事なのです。 ※その頃は、東通村の沿岸部の大部分も海面下にありました。

私たちの住む下北半島は、地殻変動によって移動したり、上下したりして今の形になりました。それと同時に、地球は、寒冷化によって海水面が下がったり、逆に温かくなって海水面が上がったりを繰り返しています。その結果、ある程度の標高がない場所は、地球環境の変化で海の下に沈んだり、また陸地になったりを繰り返してきたのです。

そして、稲崎海岸などから見える崖には、下北半島ができてからの「跡」が残っているのです。

東京都日本橋で 「東通村フェア」を開催！

親子三代にわたり宮内庁に出入りを許された有名老舗日本料理店 日本橋ゆかりの三代目、また、東通村食の魅力伝道師である野永喜三夫氏が、「東通村フェア」を開催します。
当村自慢の山海の幸を使用した見た目にも素晴らしい創作料理が味わえます。

青森県東通村フェア 日本橋 ゆかり

期 間 平成27年 11月5日（木）～12月28日（月）

午前11:30～午後1:30（ラストオーダー）
午後 5:30～午後8:00（ラストオーダー）
日曜・祝日定休

東京都中央区日本橋3-2-14 TEL03-3271-3436

東通診療所 及び むつ総合病院をご利用の皆様へ

◆ 年末年始の外来診療のご案内

	12/26 (土)	12/27 (日)	12/28 (月)	12/29 (火)	12/30 (水)
東通村 診療所	午前診療	休診	診療日	休診	休診
むつ 総合病院	休診	休診	診療日	休診	休診
	12/31 (木)	1/1 (金)	1/2 (土)	1/3 (日)	1/4 (月)
東通村 診療所	休診	休診	休診	休診	診療日
むつ 総合病院	休診	休診	休診	休診	診療日

本年度の年末年始の外来診療は、患者さんの利用の便に供するため、左表のとおりとなっています。

東通村診療所では、時間外患者の受け入れは通常どおり行います。

むつ総合病院（29日の診療日）では、診療科によっては休診となる場合がありますので、お手数ですがご確認のうえ、ご来院くださるようお願い申し上げます。

<問合せ先>

東通村診療所 ☎28-5111

むつ総合病院 ☎22-2111

2015年 12月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9 ▲ 東通牛の特売日	10 ● キッズルーム	11	12
13	14 ◎ 3歳6ヶ月児健診	15 ◎ 健診結果説明会 (上田屋・下田屋・石蔵平)	16 ◎ 健診結果説明会 (鹿橋・蒲野沢・猿ヶ森・保健福祉センター)	17 ◎ 赤ちゃん教室	18	19 ▲ 東通牛の特売日
20	21	22	23 天皇誕生日 ▲ 東通牛の特売日	24 ● キッズルーム	25 ▲ 村民税・国民健康保険税の納期限	26
27 ▲ 東通牛の特売日 ▲ 生産物等直売所	28 官公庁仕事納め	29 ▲ 東通牛の特売日	30	31		

◎ 東通村役場は12月29日（火）～1月3日（日）の期間、年末年始の休日となります。

◎ 1月上旬の行事予定：官公庁仕事始め（1月4日）、東通牛の特売日（1月9日）

郷土芸能保存連合会発表会（1月9日）、東通村成人式（1月10日）

※ ▲ 行事等のお問い合わせは東通村役場まで

☎0175-27-2111

● 健診・予防接種等のお問い合わせはいきいき健康推進課まで（開催場所等の詳細は18ページ）

☎0175-28-5800

□ 体育館利用等のお問い合わせは東通村体育館まで

☎0175-27-2200

自分のために、家族のために、みんなで受けよう！ 健診も、検診も。

戸籍のまど
(10月届出分)

★お誕生おめでとう

真手望^の叶^か（奨）砂子又
石田拓^た海^み（壮拳）尻屋
圓子咲^り梨^あ紅^あ（学）古野牛川
住吉樹^じ理^り（悟）尻屋
川村樹^い生^き（典久）砂子又
酒谷陸^り音^と（純也）小田野沢
丹内絃^{いと}葉^は（祐）古野牛川
圓子紬^{つむ}希^き（友和）砂子又

★ご結婚おめでとう

樋浦耐^{（砂子又）}
千葉佑香^{（宮城県）}

★お悔やみ申し上げます

東田敏勝^{（白糠）} 77歳
二本柳薫^{（小田野沢）} 76歳
森口政幸^{（目名）} 78歳
石田さ^{（尻）} 85歳
二本柳う^{（尻）} 83歳
尾山秀成^{（白糠）} 86歳
杉本八^{（石持）} 73歳
相内留^{（老部）} 90歳
南川勝芳^{（小田野沢）} 83歳

※個人のプライバシーを尊重する意味で載せては
しくない方は届出の際に係に申し出てくださる
ことをお願い致します。

ひとみの里にイルミネーションを見に行こう！

ひとみの里イルミネーション点灯イベントが、
11月13日（金）に行われ、多くの来場者でにぎわいました。
今年は新たに13.5mのシンボルツリーが登場し、
迫力満点の輝きを楽しむことができます。

期間：11月13日（金）～12月25日（金）
場所：ひとみの里中央公園
主催：WAHプロジェクトチーム
協力：㈱ユアテックむつ営業所、むつ営業所協力会



ひがしどおりのさんぽみち

タイトル：東通村の歴史を探访
情報提供者：広報係

今回のさんぽみちは、9ページで紹介した「下北の石器時代」の現地見学をお伝えします。

「下北の石器時代」の2日目は、実際に発掘調査が行われている現場を見学しました。見学先は、“尻労安部洞窟”のほか、同じく旧石器時代の遺跡で桑畑山を挟んで反対側にある“物見台遺跡（尻屋地区）”、国の史跡に指定されている“浜尻屋貝塚（尻屋地区）”や、旧田屋小中学校を活用している東通村歴史民俗資料館などです。

尻労安部洞窟では、実際に発掘作業を行った方が現場に立ち、どのあたりから動物骨や石器が出土し、当時の住環境がどうであったかなどの説明がありました。洞窟跡に立ってみると思いのほか手狭な印象を受けますが、まだ住居建築の技術が無かった時代には、寒い季節を乗り越える安心できる場所だったのかもしれません。

また、東通村歴史民俗資料館では、全国から集まった名だたる研究者の皆さんが村内出土の遺物に熱心に見入り、村内の遺跡がいかに貴重であるかが伺われました。

歴史民俗資料館では村内出土の遺物をわかりやすく展示しています。また、東通村の生活様式の変化がわかる民具や、廃校になった小中学校の記念資料なども展示していて、ついつい時間を忘れてしまうおススメ施設です。遺跡には立ち入ることができませんが、発見された遺物は資料館で見ることができますので、興味のある方は教育委員会までご連絡ください（27－2111）。



安部洞窟はブルーシートのあたりから遺物が出土していて、その上に人間が住んでいたと考えられています。



村内出土の旧石器に見入る研究者